



専門・認定トピックス Vol. 84

2024年12月25日

はじめまして。がん看護専門看護師です。



がん看護専門看護師

2024年2月に松戸市立福祉医療センター東松戸病院から当センターに異動となり、現在は外来化学療法室に所属しています。がん看護専門看護師の資格取得後は9年間緩和ケア病棟で実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究の6つの役割を果たしながら、がん患者さんの症状緩和や意思決定支援などを実践してきました。

現在日本では2人に1人ががんと診断され、3人に1人ががんで亡くなるという統計データが出ています。がん看護専門看護師として、診断・治療・終末期のすべての段階にあるがん患者さんご家族の苦痛に寄り添い、その人らしさを大切にしたい支援を考えていくことを目標とし活動していきます。がん患者さん・ご家族に対する支援でお悩みの際はぜひお声がけください。

NIPT(非侵襲的出生前検査)外来について



不妊症看護認定看護師

出生前検査とは、胎児疾患(形態異常や染色体異常)について、妊娠中に調べる検査です。検査にはいくつかの種類があり、確定検査と非確定検査があります。

NIPT(非侵襲的出生前検査)は、妊婦さんから採血した血液に含まれる胎児由来のDNA断片量から、胎児の一部の病気の確率を計算する非確定検査です。

当センター産婦人科外来でも、以前からクワトロテストと羊水検査は実施していましたが、2023年11月からNIPTが受けられるようになりました。

出生前検査は、前もって結果を知ること、児を迎える心の準備や、生まれた後の治療の準備ができる一方、診断がつくことで悩みが増える場合もあります。そのため検査を受ける前には、検査の方法や合併症、検査の限界などを十分理解して、検査結果が出た後の対応もあらかじめ考えておくことが必要です。

専門看護師・認定看護師の役割は実践・指導・相談です。
専門・認定トピックスは、最新の情報や皆様にお知らせしたいことを発信する院内だよりです。